

山村 貴司 (やまむら たかし)



略歴

1980年9月 兵庫県尼崎市生まれ
 1993年3月 尼崎市立塚口小学校 卒業
 1996年3月 尼崎市立塚口中学校 卒業
 1999年3月 兵庫県立尼崎北高校 卒業
 2004年3月 中京大学社会学部 卒業
 2007年3月 中京大学大学院社会学研究科社会学専攻 修士課程修了
 2007年4月 能楽コーディネーターとして活動を開始
 (日本で初めての職種)

主な活動歴

1983年 初舞台「鞍馬天狗」稚児 子方 出演 小学4年生まで子方を務める
 2008年 「尼崎こども能楽教室」実行委員会 委員
 2009年 「第30回富松薪能」記念誌制作 尼崎市立公民館「市民大学」一般教養講座 講師
 2010年 「第31回尼崎薪能」の曲目解説を務める 以降、毎年、毎年の尼崎薪能に解説
 2011年 尼崎市立公民館「市民企画講座」講師 船詰狂言「能と鎮魂」尼崎市船詰神社 運営
 伊丹市芸術家協会新人賞受賞
 2012年 関西労災病院 勤労者予防医療センター 能楽ゆかりの地をウォーク 解説
 2013年 座・WAKAZO 実行委員 5・9・12月公演 企画運営 神戸・大阪にて能楽教室を開催
 2014年 尼崎市主催「第9回 義経・与一・静 合同サミット」舞囃子を企画
 尼崎市園田鶴の園老人センター講演
 2015年 米国カリフォルニア州 Los Alamitos Elementary School ワークショップ開催
 創作能『KUREHA 呉服』兵庫県立芸術文化センター主催 字幕担当
 「HANKITA こども文化フェスタ」阪神北県民局主催…以降毎年参加
 大和座狂言事務所 古典の心柱大和座狂言ガラ公演
 文化庁伝統音楽普及促進事業 能楽コーディネーター養成講座 全3回 開催
 台湾-台南和風文化祭「聖功女中学・台南第一高級中学・国立成功大学」ワークショップ 参加協力
 2016年 文化庁「伝統文化親子教室」事業
 尼崎市「尼崎お囃子クラブ」 伊丹市「こども能楽お囃子クラブ」「こども能楽太鼓クラブ」
 大阪市「東成こども能楽隊」 池田市「池田こども能楽クラブ」「池田こども能管クラブ」
 運営
 2017年 「Japanese Cultural Festival “MATSURI 17”」(米国バーモント州 Saint Michael's college) ワークショップ講師、舞台出演
 第38回「富松薪能」の開催に伴う「番組プロデューサー」を務める。以降、毎年担当している。
 2018年 文化庁文化芸術による子供育成総合事業「芸術家の派遣事業」宝塚市・吹田市・生駒市
 2019年 8月 「尼崎こども能楽教室」実行委員会の代表に就任
 尼崎城薪能 制作協力
 すみよし反橋能 奉祝能「大典」